

WCBCafe テーマを使う Ver1.4

Seiichi Nukayama

2022 年 11 月 8 日

目次

1	WordPress のインストール	1
1.1	WordPress のダウンロードと配置	1
1.2	データベースの準備	1
1.3	WordPress のインストール	2
2	設定	2
2.1	テーマのアップロード	2
2.2	サイトの基本情報とパーマリンク	3
2.3	日本語パッチ	3
3	固定ページを作成する	3
3.1	menu ページ	3
3.2	contact ページ	4
3.3	トップページ	5
4	投稿ページを作成する	6
4.1	カテゴリーを作成する	6
4.2	投稿ページを作成する	6
5	メニューの作成	7
5.1	メニュー構造の設定	7
5.2	メニュー項目を追加	7
6	ウィジェット機能を使う	8
6.1	NEWS 個別ページでのサイドバーへのウィジェットの配置	8
6.2	MENU 固定ページのタイトルの下の説明文	8
6.3	CONTACT 固定ページのお問い合わせフォームの設置	8
6.4	送信ボタンのデザインを変更する	9

1 WordPress のインストール

1.1 WordPress のダウンロードと配置

ここから最新版をダウンロードする。現時点では wordpress-6.0.1-ja.zip である。

<https://ja.wordpress.org/download/#download-install>

wordpress-6.0.1-ja.zip を解凍すると、wordpress というフォルダができるので、それを htdocs という名前に変える。

c:\¥MAMP¥htdocs をたとえば htdocs_org という名前に変えて、先ほどの htdocs をここに移動する。

1.2 データベースの準備

MAMP を起動して Apache と MySQL を起動しておく。

WordPress というアプリケーションは、内部で MySQL データベースに記事データを保存し、読み出している。WordPress が MySQL とやりとりするための情報を決めておく。

データベース名	: wcbcafe
ユーザー名	: wcbcafe
パスワード	: wcbcafe

^{*1}

さて、このデータベースとユーザーを、あらかじめ MySQL に作成しておかねばならない。

コマンドプロンプトを起動する。(どの場所から起動してもよい)。そして、MySQL にログインする。

```
> mysql -uroot -proot
```

これで MySQL に管理者ユーザー (root) でログインできた。以下のコマンドを root の権限で行う。

```
1 mysql> create database wcbcafe;
2 mysql> grant all on wcbcafe.* to 'wcbcafe'@'localhost'
3 --> identified by 'wcbcafe';
4 Query OK
```

^{*2} | ^{*3}

(注) wordpress.* と、ピリオドとアスタリスクが必要である。

これは、“wcbcafe” という名前のデータベースについての全ての権限を localhost の wcbcafe というユーザーに与えるという意味である。ついでに そのユーザーのパスワードを wcbcafe と設定している。

^{*1} ユーザー名を“root”とし、パスワードを“root”としてもかまわない。これはつまり、管理者 (root) の権限で wcbcafe というデータベースを操作するということになる。しかし普通はそのデータベース専用のユーザーを作成して、そのユーザーの権限でデータベースに接続するようにする。それは、他のデータベースを安全にしておくためである。

^{*2} ^{*1} のように wcbcafe というデータベースを操作するユーザーとして root ユーザーを指定すれば、“create database wcbcafe”だけでよい。2 つめの “grant all ...” 以下は要らない。なぜなら、ユーザー root は、全てのデータベースの作成・編集・削除ができるからである。ここでは、ユーザー wcbcafe の権限を制限し、WordPress 専用のデータベースしか扱えないようにしている。

^{*3} “grant all ...” 以下のコマンドは、wcbcafe というユーザーを作成することと、ユーザー wcbcafe に wcbcafe データベースに対する権限を与えることを同時に行っている。MySQL8 では、このように同時にはできなくなった。

1. mysql> create user 'wcbcafe'@'localhost' identified by 'wcbcafe';

2. mysql> grant all on wcbcafe.* to 'wcbcafe'@'localhost';

という具合にしなければならない。

Query OK と表示されれば、問題なく実行できている。もし、なんらかのエラーが出たならば、入力ミスである。上向き矢印キーでコマンドの履歴を呼び出せるので、左右矢印キーでミスした箇所に移動し、Del キー、もしくは BS キーで修正するとよい。

うまくいけば

```
mysql> exit
```

として、MySQL からログアウトし、

```
> exit
```

として、コマンドプロンプトを終了させる。

1.3 WordPress のインストール

ブラウザにて `http://localhost/` にアクセスする。

最初にデータベースについての情報をきかれるので、先ほど設定したデータベースについての情報を WordPress に教える。

データベース名	wcbcafe
ユーザー名	wcbcafe
パスワード	wcbcafe

テーブルの接頭辞は “wp_” のままでよい。

このあと、サイトについての情報を尋ねられるので、入力する。

ログイン名とパスワードは好みのものでよいが、同じにしておくと考えておかなくてもいいから便利である。ただし、“脆弱なパスワードを許可する” にチェックを入れる必要がある。

“メールアドレス” は有効なものを入力する。ただし、MAMP で動作する WordPress では、メールは届かない。

レンタルサーバなどで WordPress をインストールした場合、インストール実行後、そのメールアドレスに WordPress からメールが届く。これによって、そのメールアドレスが使えることが確認できるのである。

2 設定

2.1 テーマのアップロード

今回は WordPress テーマとして、“WCB Cafe” を使う。これは、WCB Cafe のサイトデザインを WordPress テーマにしたものである。もちろん、MANA さんの許可はとっていない。しかし、WCB Cafe のデザインを自由に使ってもいいということなので、使わせていただく。

“外観” — “テーマ” — “新規追加” — “テーマのアップロード” をクリックする。

“参照” ボタンをクリックし、“wcbcafe-v1.7.zip” を選択し、“アップロード” をクリックすると、テーマがアップロードされるので、“インストール” と “有効化” を選択する。すると、このテーマのデザインになる。

2.2 サイトの基本情報とパーマリンク

設定 – 一般

サイトのタイトル WCB Cafe

キャッチフレーズ ブレンドコーヒーとヘルシーなオーガニックフードを提供するカフェ

設定 – パーマリンク

“日付と投稿名” にチェックを入れて、更新。

2.3 日本語パッチ

「プラグイン」 – 「新規追加」

“WP Multibyte Patch” を検索して、インストール、有効化しておく。

3 固定ページを作成する

3.1 menu ページ

タイトル	MENU
ブロック	ギャラリー
パーマリンク	menu

menu1.jpg ... menu9.jpg をアップロードする。メディアライブラリにて、代替テキスト、キャプション等を設定する。

3.2 contact ページ

タイトル	CONTACT
ブロック	カラム (30/70)
	左側カラム <h3>カフェ東駅前店</h3> <p>住所、電話など</p>
	右側カラム カスタム HTML (Google map)
ブロック	カラム (3 分割)
	左側カラム H3 と カスタム HTML
	真ん中カラム H3 と カスタム HTML
	右側カラム H3 と カスタム HTML
パーマリンク	contact

3.2.1 左側カラム

H3	Facebook
カスタム HTML	facebook for developers で検索 FACEBOOK for Developers のページで「ページプラグイン」で検索。 コードを取得する。 IFrame タブを選択して、コードをコピーする。 height を "315" と指定すれば、見本と同じ高さになる。

H3	Twitter
カスタム HTML	https://publish.twitter.com/ にアクセス。 任意のツイッターページのアドレスを指定する。 Option で height を 315px にすると、見本と同じ高さになる。 コードが表示されたらコピーし、カスタム HTML で貼り付ける。

H3	YouTube
カスタム HTML	任意の YouTube の「共有」をクリック。 その中の「埋め込む」を選択し、表示されたコードをコピーする。 カスタム HTML で貼り付ける。

3.3 トップページ

「外観」－「カスタマイズ」－「ホームページ設定」を選択。

ホームページの表示を「固定ページ」にする。

ホームページでは「新規固定ページを追加」を選択し、
タイトルを“トップページ”とする。

「固定ページ」－「固定ページ一覧」を選択。

「トップページ」の文字の上にマウスカースルを載せ、現れたメニューから「クイック編集」を選択。

「スラッグ」を“HOME”にして「更新」。

4 投稿ページを作成する

4.1 カテゴリーを作成する

「投稿」－「カテゴリー」を選択。

未分類を“コラム”に変更。スラッグも“column”にする。

新たに“NEWS”というカテゴリーを作成する。スラッグは“news”。

この NEWS カテゴリー を親として、以下の子カテゴリーを作成する。

カテゴリー名	スラッグ
イベント	event
お客様との会話	talk-guest
お店の紹介	about-shop
期間限定メニュー	special-menu

4.2 投稿ページを作成する

「投稿」－「新規追加」

タイトル	店内ギャラリーの絵が新しくなりました
内容	news.txt の内容を貼り付ける。
画像	wall.jpg (画像サイズ・大、画像の寸法・75%)
URL スラッグ	gallery (「下書き保存」をクリックしてから)
カテゴリー	「NEWS」と「お店の紹介」
タグ	任意 (お店の紹介, ギャラリー, 絵)
アイキャッチ画像	wall.jpg

タイトル	じゃがいもとマシュルームのアヒージョ
内容	news.txt の内容を貼り付ける。
画像	menu7.jpg (画像サイズ・大、画像の寸法・75%)
URL スラッグ	ahijo (「下書き保存」をクリックしてから)
カテゴリー	「NEWS」と「期間限定メニュー」
タグ	任意 (じゃがいも, マシュルーム, アヒージョ)
アイキャッチ画像	menu7.jpg

タイトル	コーヒー豆を焙煎してみませんか？
内容	news.txt の内容を貼り付ける。
画像	narino-supremo.jpg (画像サイズ・中)
URL スラッグ	coffee-roast (「下書き保存」をクリックしてから)
カテゴリー	「NEWS」と「イベント」
タグ	任意 (コーヒー豆, 焙煎, 手網, 抽出, 体験)
アイキャッチ画像	coffee-drip.jpg

タイトル	田巻安里のコーヒー
内容	news.txt の内容を貼り付ける。
画像	coffee-sweets.jpg (画像サイズ・大、画像の寸法・75%)
URL スラッグ	coffee-sweets (「下書き保存」をクリックしてから)
カテゴリー	「NEWS」と「お客様との会話」
タグ	任意 (コーヒー, し好, 岸田國土)
アイキャッチ画像	coffee-sweets.jpg

5 メニューの作成

5.1 メニュー構造の設定

「外観」－「メニュー」を選択。

「メニュー構造」

メニュー名	main-menu
メニューの位置	「グローバル」にチェック

「メニューを作成」をクリック。

5.2 メニュー項目を追加

「固定ページ」

、 を選択。－「メニューに追加」をクリック。

「カテゴリー」

－「メニューに追加」

右側に表示されたら、「NEWS」「MENU」「CONTACT」の順に並べる。

「メニューを保存」をクリックして、保存する。

6 ウィジェット機能を使う

6.1 NEWS 個別ページでのサイドバーへのウィジェットの配置

6.1.1 カテゴリーのリスト表示

「外観」－「ウィジェット」を選択。

「Category List Area」の「+」をクリック。

「すべて表示」をクリックし、「NEWS のサブカテゴリー表示ウィジェット」を選択。

タイトル	“カテゴリー” と入力
カテゴリ	“2NEWS” を選択

「更新」をクリックして、保存。

6.1.2 お店について

「外観」－「ウィジェット」を選択。

「Shop Explain Area」の「+」をクリック。

「すべて表示」をクリックし、「お店の説明文ウィジェット」を選択。

「タイトル」と「内容」に お店について.txt の内容をコピーして貼り付ける。

「更新」をクリックして、保存。

6.2 MENU 固定ページのタイトルの下の説明文

「外観」－「ウィジェット」を選択。

「Menu Description Area」の「+」をクリック。

「段落」ウィジェットを選択し、menu.txt の中の説明文をコピーして貼り付ける。

「更新」をクリックして、保存。

6.3 CONTACT 固定ページのお問い合わせフォームの設置

「プラグイン」－「新規追加」で、“Contact Form 7”をインストール、有効化する。

ダッシュボードのメニューに「お問い合わせ」という項目ができていますので、それを選択。

「新規追加」とする。

「コンタクトフォームを追加」

タイトル “CONTACT ページ” とする。

「フォーム」タブ

題名 項目を削除

氏名 “お名前” に変更

メッセージ本文 (任意) “メッセージ” に変更

「メール」タブでは、WordPress のインストール時に設定したメールアドレスが設定されている。
「保存」をクリックして保存する。「ショートコード」が表示されるので、コピーしておく。

「外観」－「ウィジェット」で、「Contact Input Area」を選択する。
「+」をクリックして、「すべてを表示」し、「ショートコード」を選択する。
「ショートコード」欄に、コピーした内容を貼り付ける。

6.4 送信ボタンのデザインを変更する

「送信」ボタンのデザインを見本のようにする。
見本ではこのボタンのところの HTML は以下のようにになっている。

```
<input type="submit" class="button" value="送信">
```

input タグに "button" クラスを指定すればよいことがわかる。

「お問い合わせ」－「CONTACT ページ」を選択。
「フォーム」タブで「送信」の記述のところを以下のように クラスの指定をつけ加える。

```
[submit class:button "送信"]
```

「保存」して、サイトを表示し、デザインが変更されたことを確認する。